

教科	数学	単元名	文字の式
----	----	-----	------

## 本時のねらい

文字式の表し方に従って割合の関係を表すことができる。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

教員が作成したスライドや資料を生徒に配信することにより、生徒一人ひとりが資料をタブレットPCで見ることができるようになることで、授業により集中しやすい環境を整えることをねらった。

授業支援ソフト（ミライシード）を活用して、調べた内容をまとめ、他の生徒と共有することで、より多くの考えや意見に触れることをねらった。Google Formsを活用して、生徒が本時の振り返りとまとめを記入することで、タイピング能力の向上と考えをまとめる力の向上をねらった。

## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・タブレットPC
- ・プロジェクタ
- ・デジタル教科書
- ・授業支援ソフト（ミライシード）
- ・Google Forms
- ・Google Classroom
- ・PowerPoint

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (20分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学生が好きなアニメーションについてのアンケート結果（インターネット上の記事）から、そのアニメが好きな人数を計算する。</li> <li>○計算方法を文字式で表す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員が作成した資料をオンラインプレゼンテーションで生徒のiPadに投影して、生徒が自身のiPadで確認できることを伝える。</li> <li>・タブレットPCの電卓機能を活用してもよいことを伝える。</li> </ul>
展開 (15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アンケート結果から、割合を使って考えられる部分を探して、人数を計算したり、文字式で表したり、その結果をまとめて提出する。</li> <li>○まとめた結果を交流し、新たな考えに気づく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒がアンケートの割合についてまとめた結果を、授業支援ソフト（ミライシード）に記入し、提出するとともに、共有機能で他の生徒がまとめた結果を知る。</li> </ul>
まとめ (15分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○割合の関係を文字式で表す。</li> <li>○本時の振り返りをFormsにまとめ、提出する。</li> <li>○ノートに本時のまとめを記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Formsを活用して、振り返りを行う。</li> <li>・本時の学習で身に付いたことや疑問に感じたことなどをノートにまとめ、写真を撮ってClassroomに提出する。</li> </ul>

## 1人1台端末を活用した活動の様子



写真1：自分の考えを授業支援ソフト（ミライシード）に入力する場面



写真2：授業支援ソフト（ミライシード）の共有機能で、友達の結果を確認している場面



写真3：Formsで振り返りを記入している場面

## 児童生徒の反応や変容

- ・PowerPointの画面共有や中学生に人気のアニメを題材にした資料をClassroomに配信することで、生徒の学習意欲が高まり、資料の中から割合関係を見出し、まとめようとする意欲がより高まった。
- ・生徒自身が考えた内容をまとめたり、授業支援ソフト（ミライシード）で他の生徒のまとめた結果に触れたりすることにより、学習内容への理解がより深まった。また、多くの生徒が学習内容を活用して、教科書の確認問題を解くことができた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

与えられた課題ではなく、資料の中から自ら割合を見つけることで、主体的な学習活動となるよう工夫した。互いの結果や考えを授業支援ソフト（ミライシード）の共有機能を活用して交流することで、友達の見えにより気づきやすくなった。